

都市再生整備計画事業 事後評価シート
垂井町中心市街地地区

平成29年2月

岐阜県垂井町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県		市町村名	垂井町		地区名	垂井町中心市街地地区		面積	467ha				
交付期間	平成24年度～平成28年度		事後評価実施時期	平成28年度		交付対象事業費	376.6百万円		国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	事業名													
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路事業(バリアフリー化事業(垂井2-20号線・垂井3号線)・相川右岸堤)、公園事業(エコパーク・相川児童公園)、地域生活基盤施設(相川河川敷)											
		提案事業	地域創造支援事業(多目的ドーム整備(エコドーム))、事業活用調査(既存建物保存調査業務(本龍寺 時雨庵))、まちづくり活動推進事業(中山道まちづくりワークショップ(中山道))											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路事業(バリアフリー化事業(垂井駅南口線)) 地域生活基盤施設(情報板)(観光案内板設置) 高質空間形成施設(カラー舗装)(中山道景観修繕事業・美濃路松並木道整備) 高質空間形成施設(トイレ)(中山道便益施設(トイレ)整備) 既存建物活用事業(観光交流センター(観光交流センター(夢の屋)整備))				削除/追加の理由 道路事業バリアフリー化事業(垂井駅南口線):現状、最低限の幅員は確保できているが、差し迫って必要な業務ではないことと垂井駅南口よりも、垂井2-20号線が優先であると判断したため削除した。 観光案内板設置:観光案内板はエコパーク及び垂井駅に設置予定であったが、垂井駅に既存の観光案内板を他の補助事業でグレードアップしたため削除した。 中山道景観修繕事業:中山道に関する事業については、中山道に対する将来ビジョンが曖昧で意見が纏っていないため、削除した。 美濃路松並木道整備:当初計画後、倒木が発生するなど松並木への影響が懸念となり、有識者の助言により事業を削除した。 中山道便益施設(トイレ)整備:中山道景観修繕事業と同様、中山道に対する将来ビジョンが曖昧で意見が纏っておらず、また、観光交流センターのトイレで対応できないか検討中であるため、削除した。 観光交流センター(夢の屋)整備:観光交流センターが長屋であり家と繋がっているため工事が難しく、耐震問題への対策も難しいため削除した。				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 中山道の景観整備に係る事業を削除したため、指標1「観光案内所訪問者数」を下方修正した。			
		提案事業	事業活用調査(土地利用等整備手法の検討(宮代地区)・中山道電線無電柱化(中山道)) まちづくり活動推進事業(ウォーキングマップ作成、ラリー開催)				-				-			
	新たに追加した事業	基幹事業	道路事業(岩手24号線・綾戸73・74号線道路改良)				岩手24号線:エコドームへのアクセス道路となるものであり、当該施設の利便性を高めるため追加した。 綾戸73・74号線道路改良:美濃路松並木道へのアクセス道路を整備するため追加した。				-			
提案事業		-				-				-				
交付期間の変更	当初	平成24年度～平成28年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		指標1:中山道の景観整備に係る事業を削除したため、数値目標を下方修正した。 指標2:修正なし 指標3:修正なし								
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	目標値	数値	目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期					
	指標1	観光案内所訪問者数	人/年	3,189人/年	H23	3,190人/年	H28	あり	歴史ある本龍寺時雨庵の保全活用のための建物保全調査や活用方法の検討、エコパークなどの施設の整備を行ったため、数値目標を達成し、町内の観光案内の需要が高まった。	平成29年5月				
	指標2	公園・緑地の満足度	%	62%	H23	69%	H28	あり	相川児童公園や、エコパークの整備により、数値目標を達成し、住民の公園・緑地の満足度が向上した。					
	指標3	自然環境体験学習の参加者数	人/年	0人/年	H23	290人/年	H28	あり	エコドーム及びエコパークの整備により、数値目標を達成し、一定数以上の自然環境学習の参加者を確認した。	平成29年5月				
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	目標値	数値	目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期					
	その他の数値指標1	-	基準年度											
	その他の数値指標2	-												
	その他の数値指標3	-												
4) 定性的な効果発現状況	エコドーム、エコパークの整備により、自然環境体験学習の実施が可能となり、多くの住民に参加していただくことで、地域住民の環境に対する意識向上につながった。 今後は、本町の観光資源でもある自然環境の魅力住民に広く周知し、地域の活性化を図る。													
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況			今後の対応方針等					
	モニタリング	自然環境体験学習の参加者数のデータ収集によるモニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			引き続きデータ収集を実施し、自然環境体験学習の参加者を把握する。 参加者が多い内容の傾向を基に更なる参加者増を図る。					
	住民参加プロセス	中山道ワークショップ 4回開催				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			中山道を利用した内容に限らず、まちづくりについての検討を行うワークショップを開催し、住民参画型のまちづくりを行う。					
	持続的なまちづくり体制の構築					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

垂井町中心市街地地区(岐阜県垂井町) 都市再生整備計画事業の成果概要									
平成29年2月		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標: 住むことに誇りをもてるにぎわいと憩いのあるまちづくり 目標1: 自然環境に調和した都市基盤整備による、安全安心なまちづくり 目標2: 歴史的資産を活用した、市街地の再生及び活性化 目標3: 相川河川敷及び公園等の整備による、交流と憩いの空間の創出		1. 観光案内所訪問者数	単位: 人/年	3,189人/年	H23	3,190人/年	H28	4,550人/年	H28
		2. 公園・緑地の満足度	単位: %	62%	H23	69%	H28	77%	H28
		3. 自然環境体験学習の参加者数	単位: 人/年	0人/年	H23	290人/年	H28	398人/年	H28

■ 基幹事業
道路 岩手24号線道路改良

■ 基幹事業
公園 相川児童公園整備

■ 基幹事業
公園 エコパーク整備

■ 提案事業
まちづくり活動推進事業
中山道まちづくりワークショップ

■ 基幹事業
道路 綾戸73・74号線道路改良

■ 提案事業
事業活用調査 既存建物保存調査業務
(本龍寺時雨庵)

■ 基幹事業
道路 バリアフリー化事業
(垂井2-20号線)
(垂井3号線)

■ 基幹事業
道路 相川右岸堤道路改良

凡例

- 基幹事業
- 提案事業
- - - 関連事業

1:25,000

中山道ワークショップの開催	垂井駅周辺歩道のバリアフリー化やその他道路改良・公園等公共施設の整備改善により、良好な都市的環境の整備が促進され、安全で快適な居住環境が形成された。本事業を通じて、公園や街並みの景観の美しさや快適性について改善の必要性が見られたため、街並みの景観の美しさ、快適性の向上策を検討し、住民や観光客が行き交うにぎわいのあるまちの姿を創出する必要がある。また、本事業により高まった住民の自然環境への意識を活動を通じて形にしていいため、自然環境を保全するための住民参画型の企画を計画・実施していく必要がある。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	